

小1の「個別の支援計画・指導計画」ができるまで～みどり学園編～

初めての「学校生活」がスタートする小学校1年生。子どもたちが「学校って楽しい!!」と思えるように、一人一人を支えていきたいですね。天王みどり学園では次のような手順で子どもたちに関する情報を集め、指導に役立てています。

<入学前>

市町村教育委員会

・「就学支援シート」の確認

市町村によって様式や作成方法は異なりますが、健康状態・人との関わり・興味・関心・これまでの指導と今後への要望などについて、保護者と園がそれぞれ記入します。

体験入学等

・体験入学時の行動観察 ・保護者からの聞き取り調査

入学前に一斉体験学習を行い、児童一人一人の様子を職員が見取ります。また、保護者との面談も行います。入学後の生活や持ち物、準備物についても説明します。

幼稚園・保育所・認定子ども園等

・園で作成した「個別の支援計画」「個別の指導計画」を基にした情報の引き継ぎ

・担任からの聞き取り調査

担任が園への訪問や電話で、これまでの支援や児童の実態について直接話をうかがいます。

これらの情報をもとに、活動しやすい教室環境や入学式、日々の学習で必要な支援について考えます。

<入学式>

・保護者からの聞き取り

入学式前に知り得た情報の中で、保護者に直接確認する必要がある事項について質問します。

・「アセスメント情報カード」記入の依頼・回収

① 基本情報（家族構成・緊急連絡先・障害者手帳の有無など）②健康（かかりつけの医療機関・生育歴等）③配慮等（障害名・服薬の有無等）④自宅付近の略地図などの情報をもらいます。情報カードは毎年引き継ぎ、変更点を朱書きで書き加えます。



<4月・5月>

・児童の好きなものを取り入れた授業づくり

好きなキャラクター、好きな遊びなど児童の好きなことを取り入れて授業をつくります。

・「実態表」に基づいた行動観察

① 身辺自立・生活の自立・自律、②人との関わり、③身体・運動、④学力・認知、⑤興味関心等の視点で児童を観察し、実態を記録していきます。

・保護者面談

5月中旬に学校で保護者と面談を行い、今年度の指導の方向性や合理的配慮の内容について話し合います。

・個別の支援計画・指導計画を作成

目標の妥当性や具体的な支援方法について、学年部で話し合いながら支援計画・指導計画を作成し、保護者に提示します。

研修会の お知らせ

令和3年度「インクルーシブ教育システム推進事業」
秋田県立支援学校天王みどり学園・秋田県立栗田支援学校共催
中央地区特別支援教育研修会

「不登校のかけに見える発達障害 —臨床心理学的視点から—

日時 令和3年8月2日（月）
会場 秋田県総合教育センター 講堂

講師 社会医療法人興生会 横手興生病院
心理室室長 公認心理師・臨床心理士
松田 陽一 氏



※ 詳しくは、本校ホームページをご覧ください。（参加申込書もあります）

天王みどり学園

検索

※ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、各校・機関からの参加は2名

までとさせていただきます。また、定員になり次第申込を締め切る場合があります。ご理解いただきますようお願いいたします。

病気の子どものサポートについて

病気により入院中、あるいは自宅療養中のお子さんはいませんか？

令和2年4月に秋田きらり支援学校に「病弱教育サポートセンターきらり」が開設されました。天王みどり学園も地域の学校として、相談やサポートセンターと連携するお手伝いをします。

急な入院、長期入院や短期入院の繰り返しなどによる、学習の遅れや学校生活への不安など、お気軽にご相談ください。



図書紹介

授業づくりのポイント、具体的な学習指導案や教材が分かりやすくまとめられています。



特別支援学校 新学習指導要領
「国語」「算数・数学」の
学習指導案づくり・授業づくり

（特別支援教育サポート BOOKS）
新井 英靖 編著
茨城大学教育学部附属特別支援学校 著



相談・見学等の希望がありましたら、ご連絡ください。

秋田県立支援学校天王みどり学園

教頭：福士 智子 地域支援部 遠藤 美和子

TEL:018-870-4611 FAX:018-870-4612



Tennou Midori Gakuen